

【ISTSW－中国標準通信 Vol. 031】

CCC 認証の最新動向とその背景を探る

－CCC 認証対象製品の一覧および認証実施方法を見直し

発行元：株式会社 IST ソフトウェア

目次

(1) 中国標準最新動向

- 国家標準公告 2019 年第 13 号

(2) 2019 年 11 月実施標準

- 182 件
 - ・国家標準 119 件（強制性標準 7 件、推奨性標準 112 件）
 - ・業界標準 63 件

(3) 法規・標準の制定動向

- CCC 認証の最新動向とその背景を探る
－CCC 認証対象製品の一覧および認証実施方法を見直し

★~~~~~

(1) 中国標準最新動向

~~~~~★

#### ◆ 国家標準公告 2019 年第 13 号

国家標準公告[2019] 13 号 国家標準委、国家標準 343 件などを公布

原文ソース：[2019 年第 13 号](#)

発行日：2019-10-18

| No | 標準番号            | 標準名               | 代替標準番号                            | 実施日        |
|----|-----------------|-------------------|-----------------------------------|------------|
| 1  | GB/T 11253-2019 | 構造用炭素鋼冷間圧延鋼板及び鋼帶  | GB/T 716-1991,<br>GB/T 11253-2007 | 2020-09-01 |
| 2  | GB/T 12673-2019 | 自動車における基本寸法測定法    | GB/T 12673-1990                   | 2020-05-01 |
| 3  | GB/T 12960-2019 | セメント構成物質の定量測定     | GB/T 12960-2007                   | 2020-09-01 |
| 4  | GB/T 19836-2019 | 電動自動車に用いる計器       | GB/T 19836-2005                   | 2020-05-01 |
| 5  | GB/T 21371-2019 | セメント中における産業副産物の石膏 | GB/T 21371-2008                   | 2020-09-01 |

|    |                    |                                                   |                    |            |
|----|--------------------|---------------------------------------------------|--------------------|------------|
| 6  | GB/T 28046. 2-2019 | 道路車両 電気及び電子設備における環境条件及び 第2部分：電気負荷                 | GB/T 28046. 2-2011 | 2020-05-01 |
| 7  | GB/T 38052. 1-2019 | インテリジェント家電システムの相互運用性 第1部分：用語                      |                    | 2020-05-01 |
| 8  | GB/T 38052. 2-2019 | インテリジェント家電システムの相互運用性 第2部分：通用要件                    |                    | 2020-05-01 |
| 9  | GB/T 38052. 3-2019 | インテリジェント家電システムの相互運用性 第3部分：サービスプラットフォームインターフェイスの仕様 |                    | 2020-05-01 |
| 10 | GB/T 38052. 4-2019 | インテリジェント家電システムの相互運用性 第4部分：制御端末インターフェース仕様          |                    | 2020-05-01 |
| 11 | GB/T 38052. 5-2019 | インテリジェント家電システムの相互運用性 第5部分：スマート家電インターフェース仕様        |                    | 2020-05-01 |
| 12 | GB/T 38090-2019    | 電気自動車駆動モーター用永久磁石材料の技術要件                           |                    | 2020-05-01 |
| 13 | GB/T 38117-2019    | 電動自動車製品使用説明 緊急救助                                  |                    | 2020-05-01 |
| 14 | GB/T 38139-2019    | セメント粉碎助剤製造用の液体原料組成の決定方法 ガスクロマトグラフィー               |                    | 2020-09-01 |
| 15 | GB/T 38140-2019    | セメント海水侵食試験方法                                      |                    | 2020-09-01 |
| 16 | GB/T 38146. 1-2019 | 中国の自動車運転条件 第1部分：軽自動車                              |                    | 2020-05-01 |
| 17 | GB/T 38146. 2-2019 | 中国の自動車運転条件 第2部分：大型商用車                             |                    | 2020-05-01 |
| 18 | GB/T 38153. 1-2019 | 印刷技術 テストプリントの実験室設備 第1部分：スラリーインク                   |                    | 2020-05-01 |
| 19 | GB/T 38153. 2-2019 | 印刷技術 テストプリントの実験室設備 第2部分：液体インク                     |                    | 2020-05-01 |
| 20 | GB/T 38153. 3-2019 | 印刷技術 テストプリントの実験室設備 第3部分：スクリーン印刷インキ                |                    | 2020-05-01 |
| 21 | GB/T 38183-2019    | オートバイとモペットのスクープホイール                               |                    | 2020-05-01 |
| 22 | GB/T 38184-2019    | 道路車両 スパークプラグの発熱量分類とその測定方法                         |                    | 2020-05-01 |
| 23 | GB/T 38185-2019    | 商用車の電子安定性制御システムの性能要件と試験方法                         |                    | 2020-05-01 |
| 24 | GB/T 38186-2019    | 商用車の自動緊急ブレーキシステム (AEBS) の性能要件と試験方法                |                    | 2020-05-01 |
| 25 | GB/T 38187-2019    | 自動車の電気および電子の信頼性に関する用語                             |                    | 2020-05-01 |
| 26 | GB/T 38193-2019    | 自動生産ラインを処理する自動歯車工作機械                              |                    | 2020-05-01 |

表1 国家標準公告[2019] 13号

★~~~~~

## (2) 2019年11月実施標準（合計：182件）

~~~~~★

・国家標準（119件）

強制性標準 7件

推奨性標準 112件

・業界標準（63件）

強制性標準0件

推奨性標準63件

内訳：

CB(船舶)=19件

JC(建築材料)=31件

TY(体育)=1件

YY(医薬)=12件

下表は11月に実施の標準(一部抜粋)：

| 標準番号 | 標準名称（日本語仮訳） | 改訂情報 |
|------------------|---------------------|--|
| GB 37487-2019 | 公衆衛生管理規則 | GB 16153-1996,
GB 9663-1996,
GB 9664-1996,
GB 9665-1996,
GB 9666-1996,
GB 9667-1996,
GB 9668-1996,
GB 9669-1996,
GB 9670-1996,
GB 9671-1996,
GB 9672-1996,
GB 9673-1996 |
| GB 37488-2019 | 公共場所の公衆衛生指標および制限要件 | GB 16153-1996,
GB 9663-1996,
GB 9664-1996,
GB 9665-1996,
GB 9666-1996,
GB 9667-1996,
GB 9668-1996,
GB 9669-1996,
GB 9670-1996,
GB 9671-1996,
GB 9672-1996,
GB 9673-1996 |
| GB 37489. 1-2019 | 公衆衛生設計規範 第1部分：総則 | GB 16153-1996,
GB 9663-1996,
GB 9664-1996,
GB 9665-1996,
GB 9666-1996,
GB 9667-1996,
GB 9668-1996,
GB 9669-1996,
GB 9670-1996,
GB 9671-1996,
GB 9672-1996 |
| GB 37489. 2-2019 | 公衆衛生設計規範 第2部分：宿泊施設 | GB 9663-1996 |
| GB 37489. 3-2019 | 公衆衛生設計規範 第3部分：人工水泳場 | GB 9667-1996 |
| GB 37489. 4-2019 | 公衆衛生設計規範 第4部分：温浴施設 | GB 9665-1996 |

| | | |
|------------------|-----------------------------|------------------|
| GB 37489.5-2019 | 公衆衛生設計規範 第5部分：美容室 | GB 9666-1996 |
| GB/T 1190-2018 | 建設機械におけるタイヤの技術要件 | GB/T 1190-2009 |
| GB/T 14844-2018 | 半導体材料のラベル表示方法 | GB/T 14844-1993 |
| GB/T 1796.6-2018 | タイヤバルブ 第6部分：コア | GB/T 1796.6-2008 |
| GB/T 1796.7-2018 | タイヤバルブ 第7部分：部品 | GB/T 1796.7-2009 |
| GB/T 22038-2018 | 自動車タイヤの静的接地圧分布の試験方法 | GB/T 22038-2008 |
| GB/T 2980-2018 | 工程機械タイヤの規格、寸法、気圧と負荷 | GB/T 2980-2009 |
| GB/T 30197-2018 | 工程機械タイヤの作業能力試験方法 回転ドラム法 | GB/T 30197-2013 |
| GB/T 37192-2018 | 屋外空調機器分類と記号 | |
| GB/T 37212-2018 | 屋外空調機器汎用技術条件 | |
| GB/T 37218-2018 | 高速モータートレイン用ブレーキライニング | |
| GB/T 37224-2018 | 自動車用ドラムブレーキライニング | |
| GB/T 37259-2018 | 自動車タイヤ老化試験法 | |
| GB/T 37269-2018 | 自動車用ディスクブレーキライニングアセンブリ | |
| GB/T 9764-2018 | タイヤバルブコアチャンバー | |
| CB/T 4492-2019 | 船用スチールステップ | CB/T 74-1999 |
| CB/T 4493-2019 | 船用周波数変換給水装置 | |
| CB/T 4494-2019 | 船用鍛鋼 | CB/T 773-1998 |
| YY/T 0609-2018 | 医療診断用X線管アセンブリの一般的な技術条件 | YY/T 0609-2007 |
| YY/T 0734.1-2018 | クリーニング滅菌器パート1：一般的な要件とテスト | YY/T 0734.1-2009 |
| YY/T 1616-2018 | 組織工学医療機器製品生体材料サポート性能とテストガイド | YY/T 0606.5-2007 |

表2 2019年11月実施標準リスト(一部抜粋)

(3) 法規・標準の制定動向

CCC 認証の最新動向とその背景を探る

-CCC認証対象製品の一覧および認証実施方法を見直し

A decorative horizontal line consisting of a series of short, wavy dashes, ending with a solid black star.

2019年10月17日、国家市場監督管理総局（以下、SAMR）は、国發[2018]3号（国務院、品質認証体系構築の強化指針）を徹底的に実行するため、市場監管総局公告[2019]44号「強制性製品（通称CCC）認証対象製品の一覧および認証実施方法を見直し」を公布。

http://gkml.samr.gov.cn/ns_jg/rz_jgs/201910/t20191017_307433.html

一、CCC認証リストの調整

公告日により、新たに18品目をCCC認証対象品目から除外する。

各認証機関は発行済みの該当製品の認証書を取消し、企業の意向に応じ、任意性製品認証証書への切り替えを実施。国家認証認可監督管理委員会（以下、認監委）は該当製品の強制性認証機関と試験所の認定資質を取り消す。

詳しくは文末の付属文書1をご参照。

二、自己評価方式実施対象範囲の拡大

新たに17品目（過去に指定した11品目と合わせて、合計28品目）を自己宣言評価制度へ移行する。

詳しくは文末の付属文書2をご参照、備考欄に「新規追加」と注記の製品。

三、CCC認証実施要求の調整

自己宣言評価方式を適用する製品は、自己声明評価方式のみの採用しか認めないし、CCC認証証書を発行しない。企業は【CCC認証自己宣言実施規則】の要求に沿って自己評価を実施し、"自己宣言適合情報申告システム"にて製品の適合情報を申告してから、CCC認証マークを付けた製品を出荷、販売、輸入またはその他の経営活動を行う。製品適合情報の申告を完了後、システムは"強制性認証製品適合自己宣言書"を発行し、従来の「CCC認証証書」とみなされる。

市場監管総局と認監委による公告[2018]11号および公告[2018]29号、と本公告[2019年]44号にて公布済みの対象品目（合計28品目）について、2019年12月31日までは、企業は第三者認証方式または自己宣言評価方式の何れかの採用を選べるが、自己宣言評価方式を推奨する。

2020年1月1日より、自己宣言評価方式の採用しか認めず、第三者認証機関による強制性認証証書の発行を停止する。2020年10月31日までに、CCC認証証明書を所持の企業は、【CCC認証自己宣言実施規則】の実施要求に基づき、自己宣言評価方式へ切り替えし、CCC認証証書の取消手続きを申請しければならない。2020年11月1日、認証機関は自己声明評価方式を適用するすべての製品へ発行済みの認証書を取消にし、企業の意向で任意性製品認証証書への切り替えを実施。認監委は認証機関の認証対象範囲（資質）を取り消す。

四、通信端末設備の強制性認証実施要求を調整する

本公告日を以って、YD/T 993（電気通信端末設備の防雷技術の要件及び試験方法）はCCC認証の依拠標準から除外する。

◆背景：

本公告にも記載された通り、2018年1月26日に、国發[2018]3号「國務院、品質認証体系構築の強化指針」（以下、強化指針とする）を公布。政府は、“放管服”（行政簡素化と権限委譲、監督管理の強化、サービスの最適化）改革の推進、品質強国戦略の徹底的に実施していくために、品質認証制度は重要な役割を果たせると考えているようだ。そのための制度改革を着々と推進している。

- ・国發[2018]3号 国務院、品質認証体系構築の強化指針を公布
http://www.gov.cn/zhengce/content/2018-01/26/content_5260858.htm

「強化指針」の中、認証に関する全体的な方向性を示した。今後は、任意認証を主とし、強制認証はこれに補完するような体系構築を目指そうとしている。その中、重点施策の一つである【強制性認証制度の改革】に関して、方針は以下の通り：

CCC認証に関しては、必要性と最小限の原則に、安全、健康、環境保護に関わる製品のみ強制認証を実施し、製品の安全リスクおよび該当産業の成熟度に応じ、認証製品リストを適宜に変更、リスクが低い製品を逐次にリストから外し、”自己宣言”方式の導入。

上記の方針に沿って、市場監管総局と認監委は2018年より計3回（今回の公告も含む）の公告を公布し、対象製品リストのスリム化、認証方法の簡略化（自己宣言方式の導入等）を推進してきた。

- ・市場監管総局と認監委による公告[2018]11号 CCC認証対象製品の一覧および認証実施方法の見直しを公示（http://www.cnca.gov.cn/xxgk/ggxx/2018/201806/t20180615_56710.shtml）
- ・市場監管総局と認監委による公告[2018]29号 一部のCCC認証対象品目の管理方法を見直し（http://www.cnca.gov.cn/xxgk/ggxx/2018/201812/t20181205_56989.shtml）

これに加えて、認証機関、試験所を追加認可する動きも出ている。2015年の頃に認定されたCCC認証機関は15しかなかったが、2019年11月時点では30に増えた。さらに、認監委が2019年10月17日に公布の通達によると、2019年12月20日までに10のCCC認証機関を新たに認定する予定。これによって、一部の認証機関による強制認証業務の独占状態を解消し、競争原理が働き、企業側は認証費用の軽減、認証取得時間の短縮につながる効果が期待できるが、既存のCCC認証機関は、強制性認証業務のボリュームは減っていくことは目に見えている。

その一方、政府は認証機関に対して、任意認証開発（特に新技術、新製品、新業態における認証）の強化を促している。特に、グリーン有機、ロボット、IoT等の先端製品と健康、教育、スポーツ、金融、ECなどのサービス業に関する認証の展開を推奨している。既存のCCC認証機関は、CCC認証業務の減少により、品質（環境等）マネジメントシステム認証、製品またはサービスの任意認証の開発に注力せざるを得ない状況になっていると思われる。

これと同時に、政府は、企業が品質（環境等）マネジメントシステム認証の取得、製品（サービス）の

任意認証の取得を後押するために、行政部門は、政府調達、業界管理、行政監督管理において、第三者認証機関による認証結果を信用して採用する（採信）仕組みづくりに取り組んでいる。

今後、CCC認証機関と試験機関の増加、CCC認証対象製品リストの削減、認証手続きの簡略化の動きは暫く続くと思われる。企業にとっては、CCC認証取得コストの削減、期間の短縮といったメリットが見込める一方、政府は認証中、認証後（事中事後監督管理）に関する監督監査を強化していく方針で、具体的には認証機関、試験機関が行う認証業務に対する監督監査の強化、認証取得済み企業に関する抜き取り検査の強化等があるため、その対応はしっかりとしなければならない。

一完一

付属文書1

CCC認証対象品目から除外する製品リスト

| 項番 | 製品名称 | |
|----|---------------|--|
| | 製品カテゴリ | 製品種類とコード |
| 1 | コード・ケーブル | 交流定格電圧3kVおよび3kV以下の鉄道機関車車両用コード・ケーブル（0103） |
| 2 | 電動工具 | 電動ドライバー及びインパクトレンチ（0502） |
| 3 | | サンダー（0504） |
| 4 | | 丸鋸（0505） |
| 5 | 電気溶接機 | 小型アーク溶接機（0601） |
| 6 | | アーク溶接機（0602） |
| 7 | | サブマージアーク溶接機（0606） |
| 8 | | プラズマアーク溶接機（0608） |
| 9 | | アーク溶接機の変圧器感電防止装置（0609） |
| 10 | | 溶接ケーブル連結装置（0610） |
| 11 | | 抵抗溶接機（0611） |
| 12 | オーディオ・ビデオ設備 | 各種のラジオ放送周波数帯の同調レシーバー、ラジオ（0804） |
| 13 | | 監視モニター（0809） |
| 14 | 自動車および自動車安全部品 | 自動車内部装飾部品（1111） |
| 15 | | 自動車のドアロックおよび支持部品（1112） |

| | | |
|----|--------|------------------------|
| 16 | 安全ガラス | 鉄道車両用安全ガラス (1303) |
| 17 | 電気通信端末 | 固定電話端末及び電話機付属装置 (1603) |
| 18 | 設備 | 集団電話 (1605) |

付属文書 2

強制性製品認証自己宣言評価方式を適用する製品リスト

| 項目番号 | 製品名称 | | プロセス A/B | 備考 |
|------|---------------------------|--|--|------|
| | 製品カテゴリ | 製品種類とコード | | |
| 1 | 電動工具 | 電気ドリル (0501) | 自己宣言手順 A (任意で選定した試験室にて型式試験 + 自己宣言)
※試験所には要件あり | 新規追加 |
| 2 | | 電動グラインダー (0503) | | 新規追加 |
| 3 | | 電動ハンマー (0506) | | 新規追加 |
| 4 | 電気溶接機 | 直流アーク溶接機 (0603) | | |
| 5 | | TIG アーク溶接機 (0604) | | |
| 6 | | MIG/MAG アーク溶接機 (0605) | | |
| 7 | | プラズマアーク切断機 (0607) | | |
| 8 | 電気回路スイッチ及び保護または接続用の電気機器装置 | 温度ヒューズ (0205) | 自己宣言手順 B (CCC指定試験室にて型式試験 + 自己宣言) | 新規追加 |
| 9 | | ミニチュアヒューズの管形ヒューズ (0207) | | 新規追加 |
| 10 | 低圧電器 | 漏電保護装置 (0306) | | 新規追加 |
| 11 | | 遮断器 (0307) | | 新規追加 |
| 12 | | ヒューズ (0308) | | 新規追加 |
| 13 | | 低圧スイッチ (断路器、絶縁スイッチ、ヒューズ組み合わせ装置 (0302)) | | 新規追加 |
| 14 | | その他の電気回路保護装置 (0304、0307、0309) | | 新規追加 |
| 15 | | リレー (0303) | | 新規追加 |
| 16 | | その他のスイッチ (0305) | | 新規追加 |
| 17 | | その他の装置 (0304、0305) | | 新規追加 |
| 18 | | 低圧セットスイッチ設備 (0301) | | |
| 19 | 低電力モーター | 低電力モーター (0401) | | |

| | | | | |
|----|--------------------|--|---------------------------------|------|
| 20 | 家庭用およびこれに類似する設備 | モーターコンプレッサー (0704) | | |
| 21 | 自動車及び自動車安全部品 | 自動車用シートベルト (1104) | | 新規追加 |
| 22 | | 原動機付き車両用外部照明及光信号装置 (1109、1116) | | 新規追加 |
| 23 | | 自動車シートおよびヘッドレスト (1114) | | 新規追加 |
| 24 | | 原動機付き車両間接視野装置 (1110、1115) | | |
| 25 | | 自動車用運行記録計 (1117) | | |
| 26 | | 車体の光反射標識 (1118) | | |
| 27 | 安全ガラス | 自動車用安全ガラス (1301) | | 新規追加 |
| | 情報技術設備、オーディオ、ビデオ設備 | 公称定格電圧 5 VDC 以下、公称定格消費電力 15 W (または 15 VA) 未満、および充電式バッテリーなしの機器 (クラス III 機器) | 自己宣言手順 A (任意選定試験室にて型式試験 + 自己宣言) | |

■注意事項

本メルマガに掲載した記事、公告内容等は、㈱IST ソフトウェアが仮訳および編集を行ったものです。記載内容に疑義のある場合には中国語の原文に準じてください。お客様に提供した情報に関する、万一、お客様が不利益を被る事態が生じたとしても、㈱IST ソフトウェアは責任を負いませんので、ご了承ください。